

令和7年度 上半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施 設 名	岐阜市金公園地下駐車場	所 管 課	都市建設部都市計画課
所 在 地	岐阜市金町5丁目7番地		
指 定 管 理 者 名	一般財団法人 岐阜市未来のまちづくり財団		
指 定 期 間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日		
選 定 方 法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料 金 制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	35,350,000 円		
施設の設置目的	中心市街地における商業施設利用者によって生じる駐車不足に起因する違法駐車による道路機能の低下を改善し、安全かつ円滑な道路交通の確保と都市機能の向上を図る。		
施 設 概 要	・供用開始日 昭和44年11月1日 ・収容台数 145 台		

●利用状況

		令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
利用台数 (台)	上半期	30,542	40,779	37,613	31,477	27,955
	下半期		33,687	41,782	36,293	32,518
	年 間	30,542	74,466	79,395	67,770	60,473
1日あたり 利用台数 (台)	上半期	166	222	205	172	153
	下半期		185	228	199	179
	年 間	166	204	216	185	166
収入金額 (円)	上半期	16,821,500	20,484,906	18,377,556	15,276,752	12,818,960
	下半期		17,145,510	18,886,200	15,802,662	14,551,762
	年 間	16,821,500	37,630,416	37,263,756	31,079,414	27,370,722
1日あたり 収入金額 (円)	上半期	91,920	111,939	100,423	83,479	70,048
	下半期		94,206	103,203	86,828	79,954
	年 間	91,920	103,097	101,813	85,149	74,988

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項 (運営業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)
利用者 サービス	1 供用日・供用時間の遵守	年中無休・7:00～23:00の営業を実施した。
	2 適切な人員配置	周辺施設のイベント状況に応じてスタッフを増員するなど、適切な人員配置を実施した。
	3 広報の方策（広報の方策内容）	以下の広報を実施した。 ・指定管理者のホームページへの掲載 （アンケートの実施の情報など） ・メディアコスモス内の財団特設コーナー・やなが せRテラスに駐車場案内のパンフレットを配置 ・ミライロIDへの施設登録
	4 苦情・事故などへの対応	利用者の苦情、要望などについて、適正に対応した。
自主事業・ 提案事業	1 駐車場利用促進キャンペーンの実施	令和7年度下半期に実施する。
	2 自転車・車いす・ベビーカーの無料貸出	自転車（3台）、ベビーカー（1台）、車いす（1台） の無料貸し出しを実施した。 （貸出実績：自転車8件、ベビーカー1件、車いす 1件）
	3 「子ども110番の家」への登録	職員に対し、非常時の対応方法や連絡先などの 周知を行った。
	4 地元での社会活動等への参加	施設周辺の清掃、夜間防犯パトロールを実施 するなど、社会貢献に努めた。
	5 ホームページの継続運用	アンケートの実施や高橋尚子杯ハーフマラソ ンの実施に伴う中央出口の閉鎖などについて ホームページを通じて広報を行った。
施設管理	1 仕様書、業務計画書に基づく施設管理の実施 （電気・空調・消防設備等の管理・保守点検業務）	年間計画に基づき、適正に実施した。
	2 エネルギー管理が実施されているか	駐車場の利用状況に応じ、照明や空調設備の 調整を行い、管理経費の削減を図った。
施設修繕	1 修繕の実施状況	2件の修繕を実施した。 ・入口天井灯修繕 ・南出口料金所表示灯修繕
	2 施設の外観点検	定期的に施設の外観及び場内の点検を実施し た。
危機管理・ 法令遵守	1 個人情報の保護	警察官からの防犯カメラの情報開示要求など 通常業務の中で個人情報の取り扱いについて 職員に注意喚起を行った。
	2 非常時の対応策	岐阜市自動車駐車場危機管理マニュアルを作 成し、非常時の対応について、研修を実施し た。
	3 関係法令の遵守	関係法令を遵守し、業務を遂行した。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	アンケート回答総数 540 名 実施期間：令和 7 年 8 月 1 日～8 月 20 日（20 日間）
利用者アンケートの実施結果	アンケート回答結果 1（年代） 10 代：2.2% 20 代：6.5% 30 代：18.0% 40 代：16.1% 50 代：24.2% 60 代以上：33.0% 2（住所） 市内：60.1% 県内：30.7% 県外：9.2% 3（目的地）文化センター：11.4% 柳ヶ瀬：53.0% 金公園：8.7% 玉宮町：3.9% 中保健センター・ツナギテ・ウゴキテ：15.7% その他：7.3% 4（利用頻度） ほぼ毎日：2.8% 週に数回：2.8% 月に数回：26.9% 年に数回：50.9% 初めて：16.6% 5（職員の対応）（大変満足・満足合計：84.0%（前回：83.4%）） 大変満足：46.9% 満足：37.1% 普通：15.8% やや不満：0.2% 不満：0.0% 6（施設の満足度）（大変満足・満足合計：74.7%（前回：74.5%）） 大変満足：34.0% 満足：40.7 % 普通：22.9% やや不満：2.2% 不満：0.2% 7（総合満足度）（大変満足・満足合計：75.0%（前回：72.0%）） 大変満足：34.3% 満足：40.7% 普通：23.7% やや不満：0.9% 不満：0.4% <意見> ・夏は涼しくて柳ヶ瀬へ行くのに便利。 ・職員の対応がいい。 ○評価対象となる項目 1) 職員の対応 : (大変満足・満足計 84.0%) 2) 総合満足度 : (大変満足・満足計 75.0%)
利用者からの要望・苦情と対処・改善	（要望・苦情） ⇒ （対処・改善） ・エレベーターの位置がわかりにくい。 ⇒ 新たに、エレベーターの位置の案内表示を作成し、駐車場内に掲示した。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選 定 基 準	評 価 項 目	具 体 的 な 業 務 要 求 水 準	評 価		
				指 定 管 理 者	所 管 課	評 価 委 員 会
公平性 透明性	事業計画書の 内容が、住民 の平等利用が 確保されるこ と	『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方について	○関係法令・条例等に基づく、公共施設としての駐車場の役割を理解し、実践しているか。	A	A	A
		当該駐車場に関する情報の公開、広報の方策について	○事業計画書に基づく情報の公開、広報が行われているか。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の 内容が、対象 駐車場の効用 を最大限発揮 するものであ ること	『事業計画書の内容が、対象駐車場の効用を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方について	○駐車場の効用が最大限に発揮されるための方策を実践しているか。	A	A	A
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組み等について	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施しているか。	A	A	A
			○利用者ニーズや苦情の把握及びその対応策を適切に実施しているか。	A	A	A
			○駐車場の利用促進に対する方策を実施しているか。	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	○事業計画書に記された利用促進施策が実施されているか。	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の 内容が、管理 経費の縮減が 図られるもの であること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方について	○施設及び設備の維持管理が適切に行われているか。	A	A	A
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについて	○収支予算計画通りの管理が行われているか。	A	A	A
			○管理経費の縮減が実施されているか。	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	○日常点検以外の、経費節減のための場内見回り点検が実施されているか。	A	A	A
		区分評価				A

区 分	選 定 基 準	評 価 項 目	具 体 的 な 業 務 要 求 水 準	評 価		
				指 定 管理者	所管課	評 価 委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方について	○公共施設としての駐車場の管理・運営に対する、基本的な考え方に基づき、業務を実施しているか。	A	A	A
		当該団体の業務遂行能力について	○人員配置計画は適正であるか。 他の施設での実績に基づき、適正な管理が行われているか。	A	A	A
		緊急時における対応について	○想定されるトラブルに対して、被害者への対応及び施設の復旧などの対応方策が確立されているか。	A	A	A
			○災害発生が予想されるとき、または発生したときの体制や、対応方策が確立されているか。	A	A	A
		駐車場の施設及び設備等の管理に対する考え方について	○事業計画書に沿った施設及び設備等の管理が行われているか。	A	A	A
			○点検で不具合を検知した場合の対応方策が確立されているか。また、実施しているか。	A	A	A
			○安全管理のための日常点検などが適切に行われているか。	A	A	A
			○利用者及び駐車場勤務者の安全確保をするための方策が確立されているか。また、実施しているか。	A	A	A
		駐車場の運営に対する考え方について	○利用者の視点でのサービス提供が行われているか。	A	A	A
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護、情報の漏洩を防ぐための方策が確立されているか。	A	A	A
			○盗難防止等の方策や、万が一盗難された場合の対応策が確立されているか。	A	A	A
			○スタッフの管理、監督体制が確立されているか。 公金の取り扱い方法や責任体制等が確立されているか。	A	A	A
			○スタッフの研修、人材育成が実践されているか。 事業計画に即した職員研修が行われているか。	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	緊急時解放備蓄型自販機（災害自販機）を設置しているか。	A	A	A
		区分評価				A
区 分	選 定 基 準	評 価 項 目	具 体 的 な 業 務 要 求 水 準	評 価		
				指 定 管理者	所管課	評 価 委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方について	○岐阜市あるいは地元の振興、活性化などに貢献しているか。	A	A	A
		地元への貢献について	○事業計画書に即した、地元での社会活動等への参加をおこなっているか。	A	A	A
			○地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用をおこなっているか。	S S	S S	S S
		その他指定管理者の提案によるもの	○「子ども1110番の家」への登録をしているか。	A	A	A
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

前回までの意見を踏まえた取組み状況	分かりやすい看板の掲示や混雑時の職員の空きスペースの誘導などにより「使いやすさ」や「安心感」が相対的に高くなり、駐車場の総合満足度が上がった。(大変満足：前回 72%⇒今回 75%)
今期の取組に対する評価	・財団独自のホームページでアンケート調査の実施や、マラソンの実施に伴い中央出口が利用できない旨のPRを行ったほか、スマートフォンでホームページ上の駐車場内の地図を表示することにより場内の一方通行や乳幼児連れ駐車場やエレベーターなどの設置箇所、行き先別の歩行者用通路の案内などを行い、幅広くホームページを利用者への説明に活用した。 ・日常の清掃活動や点検により、施設設備の故障や異常を早期に発見して、安全で安心な駐車場環境の維持に努めた。 ・四日市市の地下駐車場が冠水した事例を受け、改めて避難確保・浸水防止計画に基づいた防災体制や水のう等資機材の保管場所の再確認・駐車場職員へ周知徹底を行った。
今後の取組み	・駐車場利用促進キャンペーンの周知を図るため、期間中に利用者にスタンプカードを配布し、中心市街地の活性化に努める。 ・引き続きホームページを活用した駐車場の利用案内や周辺イベントなどのPRを行い、利用促進や地域振興に努める。

●所管課の意見

○すべての業務において着実に履行できている。

- ・令和6年度下半期に開設したホームページを継続して運用し、アンケート調査の実施や、イベントに伴う出入り口の封鎖に関する情報、場内の一方通行など、利用者へ案内を行い、幅広く活用できている。
- ・エレベーターの設置箇所がわかりにくいという意見を受けて案内表示を新たに作成したことで、利用者により使いやすさを感じてもらえるよう努めている。
- ・四日市市の地下駐車場が冠水した事例を受け、改めて避難確保・浸水防止計画に基づいた防災体制や水のう等資機材の保管場所の再確認・駐車場職員へ周知徹底を行うなど災害対応に努めている。

以上により、管理運営の状況は、協定書の内容に基づき良好である。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・令和6年度下半期に新たに開設した指定管理者によるホームページを継続運用し、アンケート調査実施の案内や、駐車場利用に関する情報などを利用者へ提供し、幅広い活用を行ったことは評価できる。
- ・利用者によるエレベーター設置箇所がわかりにくいという意見をもとにエレベーターの案内表示を作成し、利用者の利便性向上に努めていることは評価できる。
- ・四日市市の地下駐車場が冠水した事例を受け、改めて避難確保・浸水防止計画に基づいた防災体制や水のう等資機材の保管場所を再確認し、職員へ周知徹底を行ったことは評価できる。
- ・今後もホームページ等を活用しながら、利用者の利便性向上や安心・安全に配慮した施設運営が継続されるよう期待する。

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。